

ごちゃまぜの会 2024年11月30日 「cafe らぶい」



2022年11月16日

コミュニティーカフェとして
志木市下宗岡にオープン
店主は元小学校の教員



店主 田中幸子はどんな人？

《カフェを起業する前》

志木市内の小学校で
担任として勤務
特別支援学級を含む
全ての学年担任を経験

西原子育て支援センター
の立ち上げスタッフ

志木市バドミントン連盟
の副会長



いろは遊学館で赤ちゃん
の読み聞かせスタッフ

市内の幼稚園と小学校
に読み聞かせの会を
立ち上げる

3人息子の母
孫も誕生

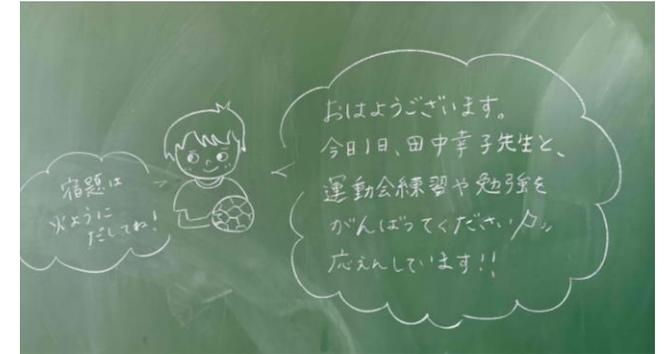
2022年11月
コミュニティーカフェ
cafeらふを起業

店主 田中幸子の今

小学校の非常勤講師として月2日
小学校に勤務。初任者のクラスに
後補充として入り一日担任を担う



月1日のみ担任というお仕事が
昨日終わりました。子ども達から
サプライズで寄せ書きのプレゼントを
いただきました



教育支援員として
カフェの始まる前の
2時間だけ、
近隣小学校へ勤務

「cafeらぶ」オープンまでの軌跡

寺子屋のような学習
支援ができる場所を
つくりたい

子育て中の保護者に
寄り添いたい。相談
相手や話し相手
になれたらいいな

とりあえずカフェを起業して、
その中で支援できる体制を徐々に
つくっていきこう！「カフェ起業」

埼玉未来大学
「まちづくり・居場所
づくり講座」
を半年間受講

一人ぼっちをつくら
ない、誰でも一人
でも入れる様な
居場所をつくりたい

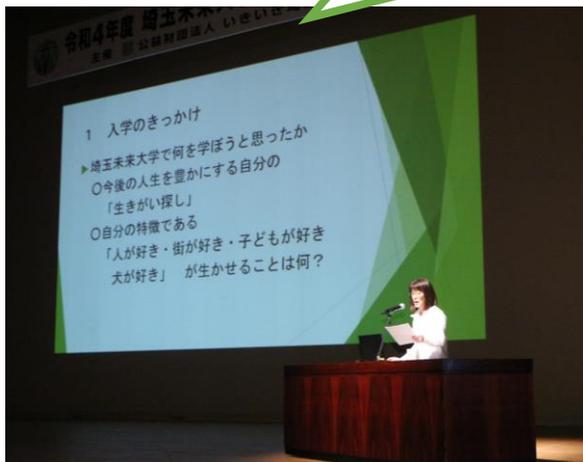


「cafeらふ」の実績1

「埼玉未来大学」の
卒業生として活動
発表を行う



- 店舗を持たない他店を招致
- ・ランチ「KOTI」
 - ・焼き菓子「HIDAMARI」
 - ・ドッグマッサージ「ふーちばる」
 - ・動ける体づくり「eatre」など



「さくらフェスタ2023」
へ参加

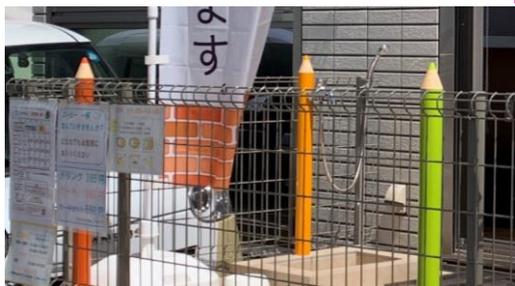


「広報しき」「スマイルよみうり」
「マイタウン東上線」などに掲載



「犬と一緒に入れるお店」としても浸透

「cafeらぶ」の実績2



テラスのオブジェ色鉛筆を
アピールして「学習の
アドバイスできます」と発信

お子様へのアドバイスや、
計算のやり方を保護者に
伝えていくうちに、元教員
だから聞けるということが
浸透していく

小学生の「町たんけん」
中学生の「職場体験」の
受け入れ



希望があればカフェで
絵本の「読み聞かせ」



絵本たくさんあります。
手にとって読んでくださいね

計算カード&算数ブロックで、
学習アドバイス☆



町たんけん



中学生が職場体験にきました！
ピザ焼き体験とケーキの飾り付け
そしてポップを描いてもらいました。
素敵な4人に感謝です♡



教員としてのサポート実績

2年生のお子様を持つ保護者から「指をおって計算している」と伺い、後日お子様とご来店の時に暗算のコツを説明。スラスラ答えられるようになる

3年生が算数スキルの宿題がわからないとご来店。説明をし一緒に解くと理解できた

年長のママから入学の心得を教えて欲しいと依頼

我が子が発達障害ではないかと未就学児の保護者からの相談

高校生になった教え子が不登校になったと相談に来る

不登校の中学生がカフェならゆっくりできると話に来る



↑カフェには
計算カードが
たくさんあります

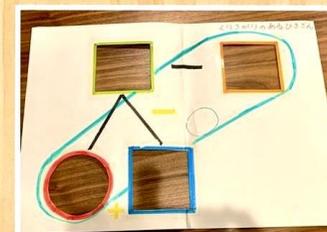
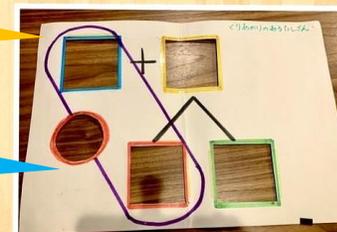
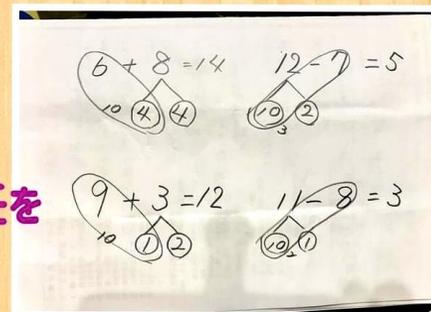
カフェらふでは
学習支援を
積極的にします

↓私が1年生の担任を
した時に授業で
使っていたもの



↑2年生ご来店
さくらぼウイナー
で勉強しました

↓まずはやり方の
説明から



現時点での子ども支援の観点での課題

学習に遅れのある児童が多い。
学習嫌いの児童が補習を
受けられる環境作り

小学校低学年で算数嫌いが
起こると、ずっと授業が苦痛に
なる。学校では個別指導
時間が取れない。「民間カフェ」
をどうやって地域児童の
学習支援ができる場所に
できるのか模索中

課題

保護者の悩みを聞いて
いる。カフェで気楽に
話せるという利点がある。
行政とつながる方法を
模索中

学習支援や保護者の
相談を受ける場所として
地域の人へ発信し
周知していきたいが、
可能かどうか

将来の展望

不登校児童が学校へは
行けながカフェなら
いけるとい状況なら、
朝から開店までの時間を
学習や話せる居場所に
していきたい。

学習支援や教育相談の
できる場所として
認知されることを目指す

将来的には教え子や地域
の学生が学習ボランティア
を担い、地域の児童を
支える形を構築したい